



帝京平成大学  
オープンキャンパス

# 薬学部

楽しく学ぼう！

2019 07 07

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

# 薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学部について（3階303教室） 11:20~11:35
- ◆ 模擬授業（3階303教室） 11:40~12:10  
「構造式をながめてみよう」
- ◆ 薬学部の実習を体験（4階410号室 シミュレーターセンター）  
「薬の声を聴いてみよう！フィジカルアセスメント体験」  
見学随時（体験：1回目 10:40~ 2回目 13:00~）
- ◆ オープンラボ①薬学部の研究を覗いてみよう（4階413号室）  
「薬はどのようにして効くのか」  
見学随時 10:00~14:30
- ◆ オープンラボ②薬学部の研究を覗いてみよう（4階417号室）  
「タンパク質を見てみよう」  
見学随時 10:00~14:30
- ◆ 薬学生や先生と話してみよう（5階アリーナ薬学部ブース）  
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう！」  
相談随時 10:00~14:30

## その他（全学部共通）

|                     |                         |                       |
|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| 学食体験                | 11:00-14:30             | (1階学生食堂)              |
| 入試概要説明              | 10:30-11:10 12:50-13:30 | (2階204教室)             |
| 面接対策講座              | 10:40-11:10 13:40-14:10 | (2階225教室)             |
| 入試・学生生活・宿舎相談        | 10:00-15:00             | (5階501教室)             |
| キャンパスツアー            | 10:30-14:40             | (集合1階 103<br>パソコン演習室) |
| メディアライブラリーセンター（図書館） | 10:00-15:00             | (8階)                  |

# 模擬授業 (11 : 40-12 : 10)

## 303教室 (3階)

### 構造式をながめてみよう ～天然に負けるな！天然有機化合物全合成への道～

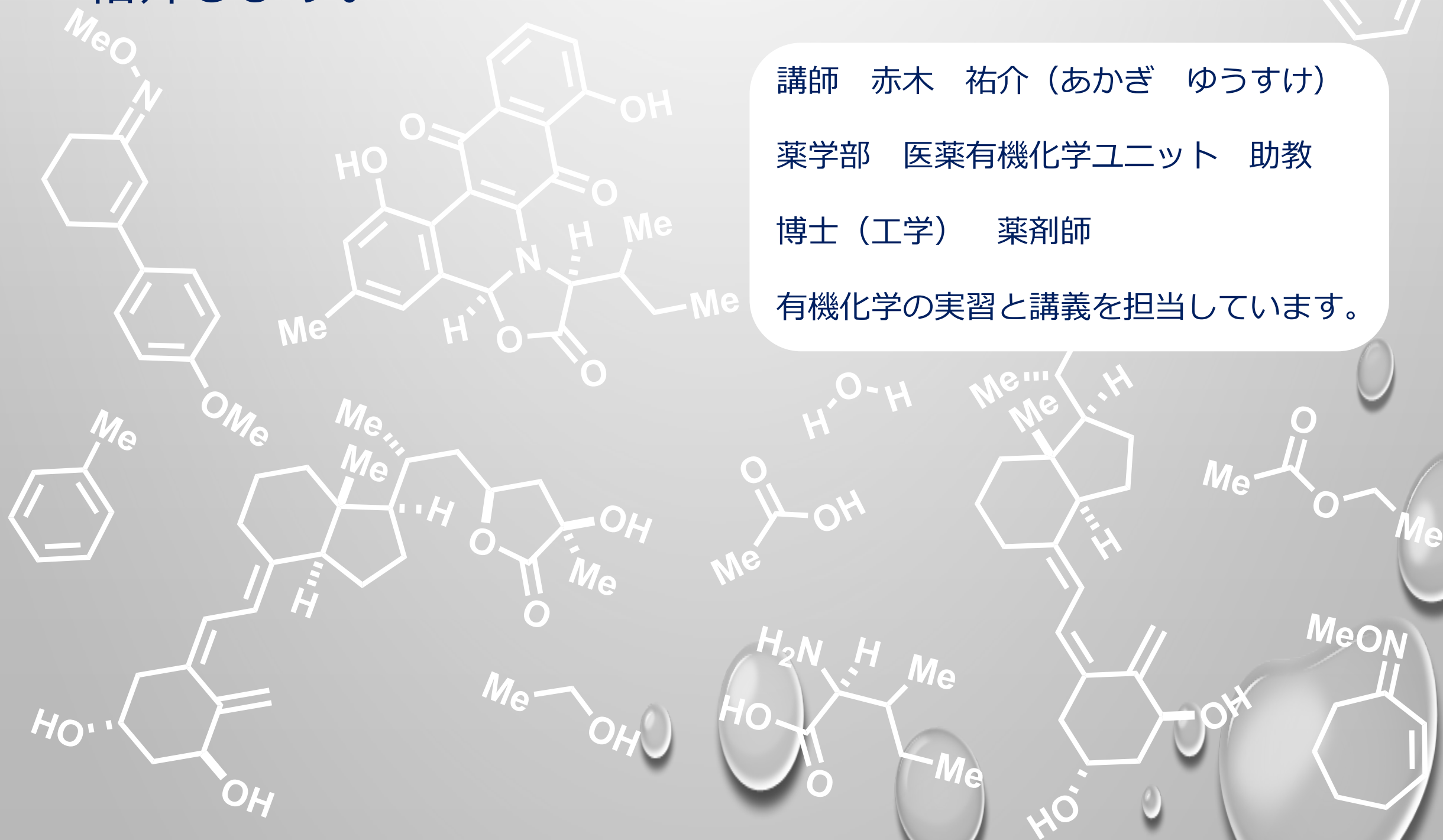
水は、 $\text{H}_2\text{O}$ 。アルコール系の消毒薬やお酒に含まれるエタノールは、 $\text{CH}_3\text{CH}_2\text{OH}$ 。お酢に含まれる酢酸は、 $\text{CH}_3\text{COOH}$ 。身の回りの化合物の構造式を実際に書いてながめてみると今まで気が付かなかった意外な発見があるものです。構造式をながめながら、天然から得られた有機化合物を人工的に作り出す方法（全合成）について紹介します。

講師 赤木 祐介（あかぎ ゆうすけ）

薬学部 医薬有機化学ユニット 助教

博士（工学） 薬剤師

有機化学の実習と講義を担当しています。





## 薬剤師の仕事体験（実習）

### 「薬の声を聴いてみよう！フィジカルアセスメント体験」

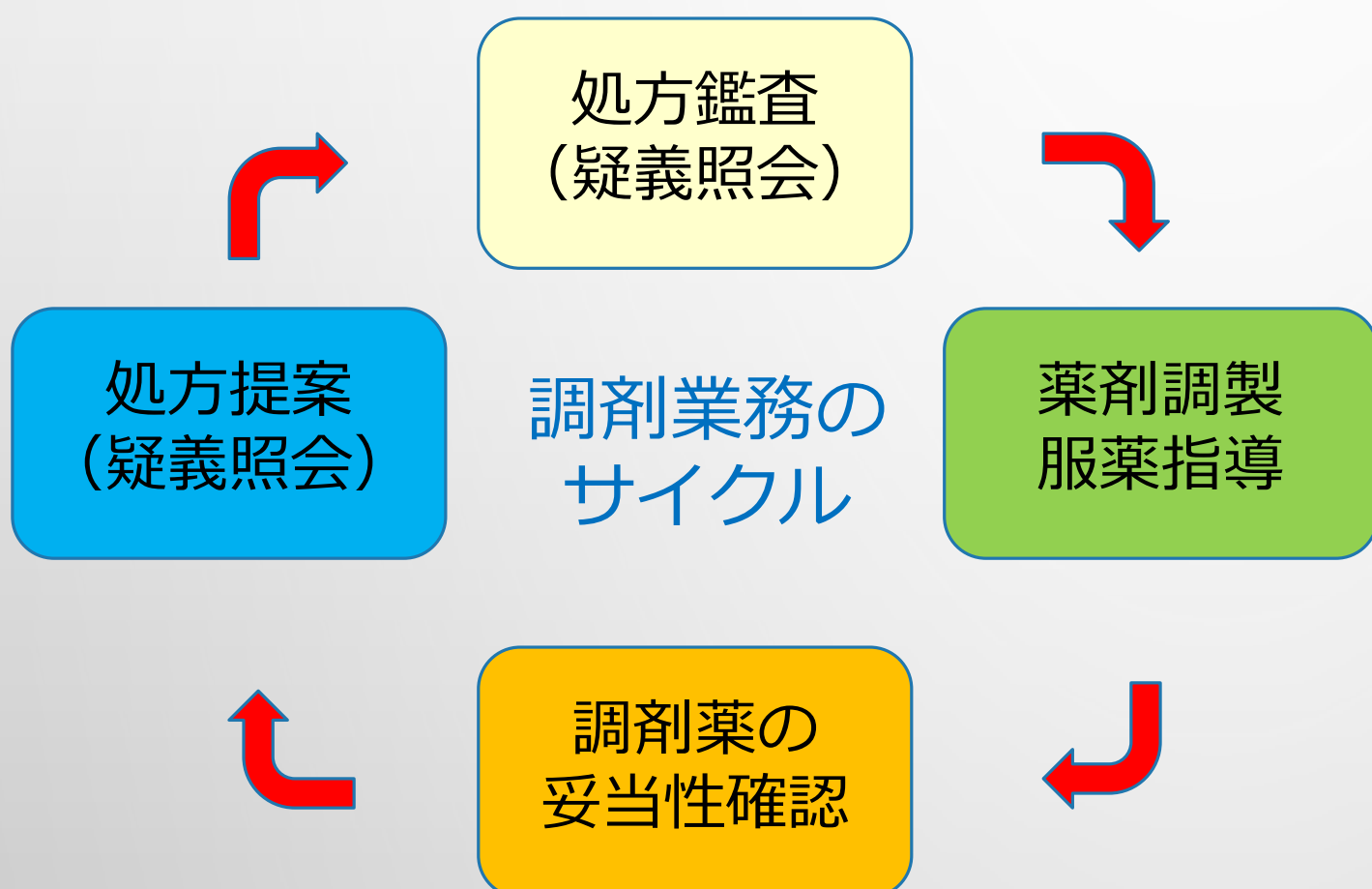
会場：シミュレーターセンター（4階 410）

体験実習時間（1回20分程度）

1回目10：40 2回目13:00（定員制：見学は自由です）

薬剤師が視診や聴診、触診などによって患者さんの全身状態を評価すること、いわゆる「フィジカルアセスメント」を行うことにより、副作用の防止や薬物療法の効果の判定に寄与することが出来ると期待されています。

この実習では、フィジカルアセスメントの技術を体験することで、チーム医療における薬剤師の役割について考えたいと思います。



お薬はちゃんと効いているのか？  
副作用は出ていないか？

薬剤師からの聞き取り  
患者さん自身の訴え  
患者さんの外観  
臨床検査の値

基本的項目

薬剤師に求められる新たな技術

皮膚の状態、むくみ、脈拍  
呼吸の音  
心臓の音  
お腹の音

フィジカルアセスメント



担当教員

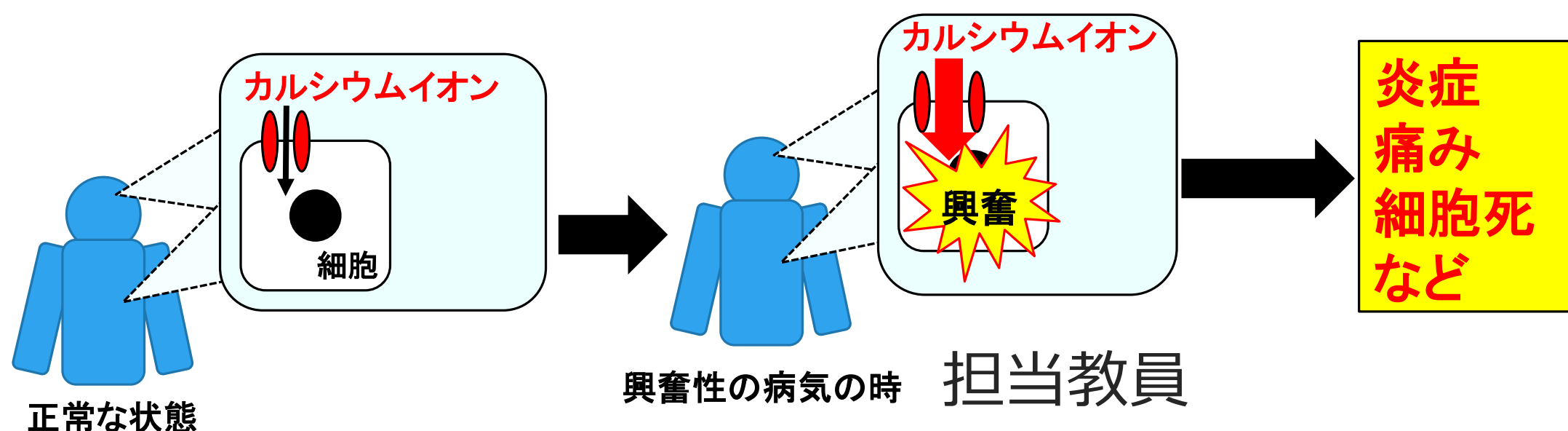
濃沼  
高木  
白神

政美  
彰子  
誠

# 薬学部の研究を覗いてみよう① 薬はどのようにして効くのか

会場：413 号室（4 階）  
時間：10:00～14:30（随時）  
（見学随時）

投与した薬は、どのようにして効くのでしょうか。薬は主に病気の時に使いますが、病気には大きく分けて身体の過剰な興奮あるいは抑制によって起こるものに分類されます。私たちのラボは、主として興奮を抑えることで病気を治す薬の探索を行っています。身体の興奮にかかわる因子の一つに、カルシウムイオンの細胞内への流入があります。私たちのラボでは細胞内へのカルシウムイオンの過剰な流入を抑える薬を探索しています。今回のオープンラボでは、どのようにして細胞内のカルシウムイオンを測るのか、また探索された薬が将来どういった病気に効く可能性があるのかを研究した結果を紹介します。



担当教員

薬理学ユニット 山本 伸一郎

戸田 雄大



# 薬学部の研究を覗いてみよう①

薬学のラボを体験しよう！！

## タンパク質を見てみよう

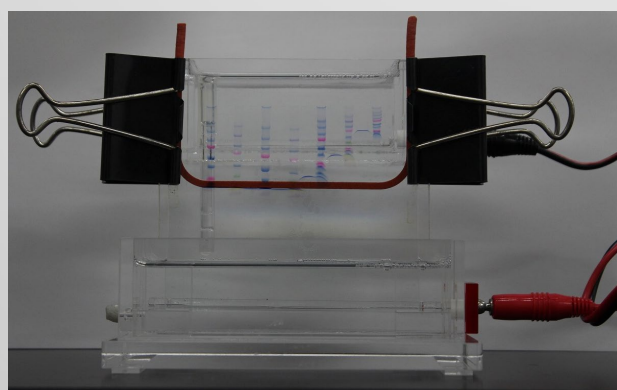
会場・時間

専門ラボ5（4階 417）10:00～14:30  
（見学随時）

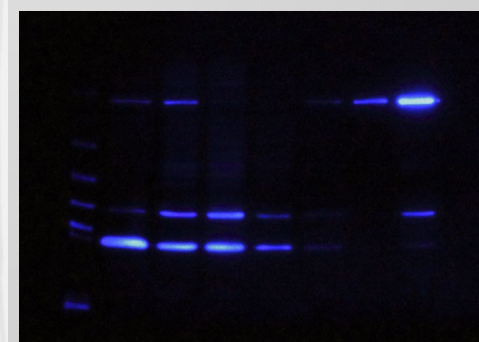
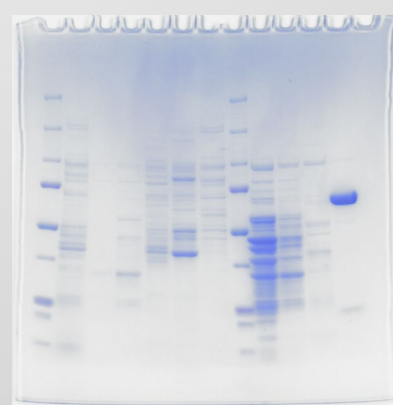
- ・ ヒトの体を構成する重要な成分にタンパク質があり、約10万種類のタンパク質が存在すると考えられています。
- ・ 私たちのラボでは唾液中の細胞外小胞の働きを調べています。この小胞には100種類以上のタンパク質が含まれているので、その中から感染症と戦うタンパク質や疾患の目印になるタンパク質を探しています。
- ・ 今回のオープンラボでは①電気泳動やカラムクロマトグラフィーによるタンパク質の分離、②特定のタンパク質の発光による検出などのデモを行いますので、普段の研究を体験していただきたいと思います。



タンパク質分離用カラム



電気泳動装置



タンパク質の検出

## 担当教員

膜機能研究ユニット 矢ノ下 良平  
小川 裕子